



松明

(令和4年7月発行・隔月発行) 2022 vol.4



P3 療育だより ～世界に一つだけのお魚を作ろう～より

コロナに負けない! Part.5 ～2年ぶりのドライブへ!!～

療育指導室 保育士 猪狩 奈々

6月中に梅雨が明けたかと思うと記録的な猛暑に突入。7月に入ると新型コロナウイルスが急増し未だコロナウイルスの猛威はとどまるところを知りません。コロナ前は、親子レクチャーをはじめとし合同療育・ボランティア様によるコンサートなどたくさんの行事がありました。しかしコロナにより面会の制限や、行事・全体療育の中止等の制限が続いています。

そんな中ではありますが、感染予防対策を行い重症心身障がい者（児）病棟の皆様を対象に6月よりバスドライブを再開しています！

患者様の楽しみである院外行事へ出発。リフト付きワゴン車に乗り込み、いざ市街を散策！！日頃、何の気なしに車で通り過ぎてしまう道ですが、松明通りのウルト

ラマン像を改めて車の中から見てきました。保育士がウルトラマンの案内を次から次へと大慌てでしている姿をみて患者様と看護師が顔を見合わせて笑っているように見えました。市庁舎では実際車から降りて「ウルトラの父」と一緒に写真を撮りました。大きなウルトラの父に少し顔がこわばり、緊張しながらも記念写真をパチリ。牡丹園では、公園内を散策してきました。普段とは違う雰囲気を楽しむ、車いすから眺める景色や人、雨の音などに興味を示したり周りを見渡したりしていました。まだコロナが終息したとは言えない状況ではありますが、感染予防対策を徹底し患者様が楽しみにされている外出行事や院内行事、日々の生活を充実させ明るく元気にコロナに負けないよう楽しく過ごしていきたいと思えます。



いざ市街を散策!



ぼたん園に着いたよ～

本号のご案内

- コロナに負けない! Part.5 ～2年ぶりのドライブへ!!～ …… 1
- 療育だより ～世界に一つだけのお魚を作ろう～ …… 3
- 看護部だより 多職種合同リフレッシュ研修 …… 2
- 健康プラザ 今からでも間に合う、夏の脱水対策 …… 3
- 認定看護管理者教育課程（ファーストレベル）を受講して… 2
- 外来担当医表 …… 4

納得の医療で地域や社会に貢献

病院理念

福島病院では「納得の医療」で地域や社会に貢献を理念として掲げ、職員一同、●人間として対等な患者さんの目線に立ち、●分かり易い説明を行い、同意を得た上で、●安全・安心で質の高い、患者さんやご家族を始め、地域社会の方々、勿論病院職員など誰にでも納得していただける医療の提供を常に心掛けております。

看護部だより

多職種合同リフレッシュ研修

医療安全管理係長 三浦 真理

働き始めて3か月を迎えた6月3日に多職種合同でリフレッシュ研修を実施しました。「あっ、ここのお店来たかったところ！」「須賀川の町は坂道が多いね」と、汗を拭きながらも楽しそうに話しているのは、福島病院にこの春採用になった職員9名です。自分たちで作成し

た質問カードに答えるグループワークでは、今まで知らなかったお互いの一面を知る機会となりました。また、当日は雨上がりの須賀川の街を散策する中、日頃、通り過ぎてしまう小道を仲間と歩き、職種を越えた同期との親交を深めることができました。



ウルトラの母と一緒に



tette
にて



看護部だより

認定看護管理者教育課程（ファーストレベル）を受講して

教育担当師長 五十嵐 大二

認定看護管理者教育課程は、日本看護協会が看護管理者の資質と看護の水準の維持及び向上を目的に設置したものです。その教育課程は、ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベルの3課程があります。ファーストレベルは、看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度の習得を目的としています。

私は5月31日～7月8日に福島県看護協会で行われたファーストレベルを受講させていただきました。ヘルスケアシステム論や組織管理論、人材・資源・質の管

理について、講義やグループワーク・演習を通して学び、考えることができました。また、感染防止策を徹底し、福島県内の多くの医療機関・看護師養成学校からスタッフ・主任・看護師長など幅広い立場の研修生が集まり、多くのネットワークを構築する機会となりました。

今後、少子・高齢社会において地域・社会から看護師に寄せられる期待が大きくなります。院内だけでなく、地域で活躍できる看護師の育成を目指して、私も一緒に学び、成長していきたいと思います。

“こどもの日”が近づくにつれて外ではこいのぼりを飾るお家がたくさん見られました。今回、重症心身障がい児(者)病棟では、こいのぼりに因んだお魚制作を実施。お魚の形をした大きく真っ白いさらしに、カラフルな色が付き世界に一つだけのお魚が完成しました。患者さんに鱗や顔・尾の部分を担当してもらい、絵の具の入った液体に浸して染める方法や自分で筆を持ち自由に描いてもらう方法、患者さんがやりやすい方法で自由に色をつけてもらいました。各病棟完成した作品を見て、皆さん達成感を味わえたのではないかと思います。

梅雨の時期に入り、まだ全員が完成したお魚を持って外気浴やお散歩に持っていくことは出来ていませんが、天気の良い日や梅雨明けにお魚が空を泳ぐ姿を見て、いつもと違う雰囲気を感じながら外での活動をより楽しめられたらと思います。

コロナ禍により制限された生活が続いていますが、こんな時にこそ出来る行事はないか・楽しめられる活動はないかスタッフ同士で話し合い、患者さんが楽しく過ごせるようにこれからも活動や行事を提供していきます。



蒸し暑い日本の夏は、過度の発汗による脱水症の危険と隣り合わせです。節電の要請によりエアコンの使用を控えている環境では、一層の注意が必要です。脱水症のリスクを回避するためにはどうしたらよいでしょう。

●脱水症予防のポイント

規則正しい食生活と、こまめな水分補給を心掛けましょう。体に入ってくる水分は、飲料水だけでなく、食べ物が代謝されて生まれる水分もあります。

外出時には帽子や日傘を使い、日陰を選んで歩く、服装は通気性の高いものを身につけるなどに気を配ることが大切です。お年寄りには体内の水分量が少ないため、普段より多く汗をかかなくても脱水症の原因となります。水分の摂取量が少ないと、食欲不振から食事量も減少してしまい、さらに脱水症を進行させてしまいます。周囲の方は常にお年寄りのコンディションを気づかうことが大切なのではないでしょうか。脱水症になると、身体の

血圧低下・脳血流減少により、立ちくらみ・めまいがするといった症状がでます。さらに脱水症が進んだ場合、筋肉痛、こむら返りが起こることがあります。これらは血液の塩分濃度低下が原因となって起こります。脱水症になってしまった場合、水と電解質を速やかに補うことが大切です。

電解質を含んだおすすめの飲料の一つにオーエスワンがあります。



●外来担当医表●

外来担当医は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

[令和4年7月1日現在]

区	分	月	火	水	木	金
内科	1	安田千尋	安田千尋			安田千尋
内科	2	佐藤由紀夫 (第1・3)				
内視鏡検査					安田千尋	
脳神経内科		伊藤英一	根本和夫	伊藤英一	根本和夫	杉浦嘉泰
小児科		福島医大	石井勉 氏家二郎	石井勉		河原田勉
専門外来 (発達小児クリニック)			石井勉 氏家二郎			河原田勉
専門外来 (小児神経外来)				石井希代子		
専門外来 (小児循環器外来)				桃井伸緒 (第2・4)		
小児専門外来		予防接種 (午後)				
整形外科		古川浩三郎		古川浩三郎		古川浩三郎
小児外科					清水裕史	
脳神経外科			福島医大 (第2)			

●完全予約制となります。予めご予約をお願いいたします。

- 受付時間は**午前8:30～11:00**までです。急患については随時受付いたします。外来担当医は、都合により変更となる場合がありますので、ご了承下さい。
- 外来担当医表は令和4年7月1日時点のものです。その後担当医が変更になっている場合もありますので、当院ホームページ、院内掲示等をご確認下さい。

●専用ダイヤルをご利用ください●

診療のお問い合わせ・ご相談 (月～金 9:00～17:00)
診療の予約・変更等 (月～金 15:00～17:00)

専用ダイヤル 0248-75-2259

●編集後記●

先月の松明の記事に「コロナウイルスの影響で肥満者が増加!？」がありました。梅雨の到来もあり、ますます肥満者の仲間入りへ危機感を覚え、梅雨の合間を縫って運動を始めました!近隣の公園で緑を感じながら気持ちと身体のリフレッシュをしています。皆さんも一緒にいかがでしょうか? (編集委員 I.D)



National Hospital Organization Fukushima National Hospital

独立行政法人国立病院機構 **福島病院**

〒962-8507 福島県須賀川市芦田塚13番地
☎0248-75-2131 (代表)

<https://fukushima.hosp.go.jp/>